

市民活動サポートセンター 感染症対策のお願い

〈団体・イベント主催者向け〉

- 参加者に対し、下記「市民活動サポートセンター 利用にあたって」の内容を周知し、徹底させてください
- 施設内外に混雑が生じることがないように、レイアウトや動線を工夫し、必要に応じ入場整理を行ってください
- 参加者の連絡先等の把握に努めるほか、厚生労働省から提供されている接触確認アプリ（COCOA）などの活用を促し、必要に応じ参加者の名簿を作成してください
- 出入り口の開放など、こまめに換気を行ってください（1～2時間ごとに5～10分）
- 飛沫感染等の可能性が高いと考えられる活動（合唱等）はお控えください
- 施設利用者に感染者が出た場合には、施設や保健所による調査に協力してください

市民活動サポートセンター 利用にあたって

- 人と人との間隔をできるだけ確保しましょう（身体的距離をできるだけ1m以上空ける）
- 利用前に検温を実施し、発熱等風邪のような症状がある場合は利用を控えましょう
- 2週間以内に海外（感染流行国）又は国内の感染流行地域（クラスター等）へ旅行・出張した場合は利用を控えましょう
- 高齢者や基礎疾患がある方は、施設内での人混みをできる限り避けましょう
- マスクを着用しましょう（マスクの着用が困難な場合は咳エチケットの励行等、可能な飛沫防止策をとりましょう）
- 手洗いや手指消毒を徹底しましょう
- 施設内での飲食はお控えください（最小限の水分補給は除く）。やむを得ず飲食する場合には黙食としましょう
- 利用の前後や休憩時間などの交流等はお控えください